

西岳中学校 学校便り 令和5年4月17日(月)号

学校教育目標 「確かな学力と豊かな人間性を備え、力強く生き抜く生徒の育成」
校訓 「敬愛・創造・大志」

令和5年度がスタートしました。

4月7日(金)に令和5年度の初日として始業式が行われました。
2年生と3年生の代表生徒がこれからの抱負を発表してくれたので紹介します。



□ 2年代表 ○○ ○○ さん

いよいよ4月がスタートしました。来週には新入生が入学してきます。私たちは先輩という立場になります。私は、1年生の頃とは違い、この1年はやるべきことや考えなければならないことがある「節目」の年であると思います。そこで、これから頑張りたいことや努力したいこと、身につけたいことの3つについて述べたいと思います。



1つ目は、勉強です。1年生とは違い、少しずつレベルが上がり、さらに難しくなっていると思います。だからこそ今年は勉強に力を入れて頑張ろうと思っています。2年生のうちから先を見越して、後々に自分が困らないように、しっかりとどの授業も受けています。時間はあっという間に過ぎていってしまいます。だから受験生になって追い込まれないように2年生の初めの頃から取り組みたいと思います。最終的に3年生になって受験が終わった時にみんな「合格」したことを報告できるように計画的に頑張りたいです。



2つ目は、学校行事です。教えてもらうことが多かった1年生から後輩にいろいろ教える立場となります。また、3年生を支えるためにも、真っ先に動かなければならない学年です。みんなと協力しながら、みんなが困らないように、「成功」を目指して一生懸命やり切りたいです。そして、3年生が主役になる行事なので、2年生である自分たちが補佐役として盛り上げていきたいです。一人ひとりが主役になれる行事に、自分たちで一つ一つを「成功」に導けるように全力で取り組もうと思っています。



3つ目は、人との交流です。初めての後輩なので、先輩としてどう接したらいいのか分かりません。西岳中学校では西岳小学校と合同で行う行事や交流があります。どうしたらみんなが納得し、満足する行事になるのか、これから悩みも増えてくると思います。しかし、その中でも自分なりに考えて、人と話をすることを心がけたいと思います。また、その際には自分の意見を伝えるだけではなく、相手の考えもきちんと最後まで聞こうと心がけることで、お互いに分かり合えれば良いと思っています。時にはぶつかることもあるかもしれませんが、人との交流を通して様々なことを学び、成長していきたいです。



最後に、これからの1年を充実させて、みんなが納得して満足できるような良い1年にしたいと思います。自分の座右の銘は「有言実行」です。自分で言ったことは達成できるようにして、そのために努力をしようと思います。「思ったらすぐに行動に移す。後回しにしない。」ことを学んだので、今何をどうすべきかを考えて、自分でやれるようになりたいです。無理をしすぎずに、一つ一つの目標を達成させたいです。

【裏へ続きます】

□ 3年代表 ○○ ○○ さん

春休みが終わり、今日から新しい学年がスタートしました。新1年生は中学校という新生活が、新2年生は後輩のいる中学校生活が、新3年生は受験という試練に立ち向かう一年間がスタートします。みなさんは、今年度の目標や、やりたいこと、挑戦したいことは見つかりましたか。私は、3年生としての目標が3つあります。



1つ目は、部活動です。私たち3年生には、中学校総合体育大会という、約3年間の集大成となる大きな舞台が待っています。この三年間の成果を全員が十分に発揮できるように、この約2、3ヶ月は、特に集中して頑張りたいと思います。



2つ目は、勉強です。最近は、勉強に怠け癖がついているのに加え、受験という大きな試練も待っています。その面も含め、みんなで切磋琢磨して、自分に厳しく頑張りたいと思いました。

3つ目は、言葉遣いです。私は軽はずみな発言をしてしまうことがあります。それは最上級生という立場や、中学生としての立場、そして生活委員長という立場からも改善した方がいいと思っています。だから、普段の日常生活から見直していきたいです。

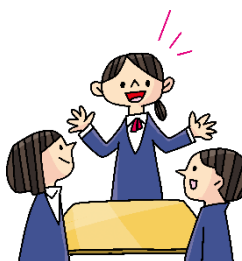


以上の3つのことを軸として、環境の変わった新生活を、この西岳中学校全員で創り上げていきたいと思っています。

～校長先生の話から～

□ 自学の目標を立てましょう。

- ・ 共学をしよう。
- ・ お互いに教えあおう。
- ・ 話し合いながら答えを見つけていこう。



□ 個性を大切にしよう。

- お互いにいいところを伸ばし、いいところに目を付けて欲しい。
「金子みずぐ」さんの『みんな違ってみんないい』という言葉があるように、
人権意識を高く持っていきましょう。

